

＜返還猶予(免除)申請書＞記入例②

② 求職中や離職・休職(病気など)等による猶予申請

毎年、申請が必要！

第7号様式 (第14条関係)

奈良県高等学校等奨学金 (修学支援奨学金・育成奨学金)

(残り返還回数/総返還回数)
分からない場合は空欄でも構いません。

貸与を受けた者	住所	〒630-8502 奈良県登大路町30番地	電話 (0742) 27 -9859
	氏名	奈良 太郎	貸与決定番号 GROC-000
貸与を受けた金額及び期間	令和○年4月から令和△年3月まで 648,000 円		
既に返還した金額	円 (/ 回)	今後返還すべき額	円 (/ 回)

(猶予の場合)

猶予を希望する期間	令和□年 10 月 から 令和■年 9 月 まで
申請理由	求職中のため

(免除の場合)

免除を受けようとする期間	<p>【猶予を希望する期間】 求職中や離職・休職による猶予申請の期間</p> <p>(原則)10月から翌年9月までの希望する期間 ※4月から翌年3月まで猶予を希望する場合は、 4月～9月と10月～翌年3月で2回に分けての申請が必要</p>
申請理由	

上記のとおり、奈良県高等学校等(免除)を申請します。

令和○年 ○月 ○日

奈良県教育委員会教育長

【添付書類】

ハローワークカードなど求職中を証明する書類
離職等を証明する書類
病気などによる休職は、診断書等の書類

【申請受付期間】

(原則)猶予を希望する一ヶ月前まで
随時受付あり

請 者 住 所 奈良県登大路町30番地
(受 人)

氏 名 奈良 太郎



連帯借受人 住 所 奈良県登大路町30番地

氏 名 奈良 一郎



受付期間を過ぎて申請されると猶予手続きが間に合わず、口座引き落としが起こる場合があります。一度納付した返還金は、理由の如何を問わずお返しできません。